

令和元年 大学院短期招聘研究員の研究活動報告

令和元年度國學院大學大学院国際学术交流事業による短期招聘研究員の招聘に伴う研究活動について、下記のとおりご報告いたします。

招 聘 者：文学研究科 教授 青木 豊

招聘研究員：重慶師範大学 教授 将 剛

招 聘 期 間：令和元年9月30日（月）～令和元年10月30日（水）

学术交流報告（講演会等）①

実施日時：令和元年10月8日（火）4限

実施場所：2202教室 青木担当「博物館展示論」学部授業時に実施。

タイトル：三星堆青銅器与中国古代青銅器文明

参加対象：大学院生・学部生（約120名）

概 要：黄河文明に含まれる種々の青銅器を伴う遺跡と検出遺物とを比較して、長江（揚子江）文明である三星堆青銅器文化の考古学的研究の成果と歴史的 position を詳述し、さらに保存遺跡および遺跡博物館の公開・活用等について言及した。

学术交流報告（講演会等）②

実施日時：令和元年10月8日（火）5限

実施場所：2202教室 青木担当「博物館展示論」授業時に実施（同一授業が2コマの為）

タイトル：三星堆青銅器与中国古代青銅器文明

参加対象：大学院生・学部生（約50名）

概 要：黄河文明に含まれる種々の青銅器を伴う遺跡と検出遺物とを比較して、長江（揚子江）文明である三星堆青銅器文化の考古学的研究の成果と歴史的 position を詳述し、さらに保存遺跡および遺跡博物館の公開・活用等について言及した。

学术交流報告（講演会等）③

実施日時：令和元年10月8日（火）6限

青木担当「地域博物館論研究・特殊研究」授業時間

実施場所：博物館学実習室

タイトル：重慶博物館発展歷程及現状

参加対象：大学院生（20余名）

概要：重慶市の自然的・歴史的環境の紹介と、重慶市とその周辺地域の遺跡保護と博物館発展史について、国家政策と照らし合わせて口述された。歴史的変遷市の中でも遺跡保護から遺跡博物館設立の経緯と基盤となった中国の文化財保護思想・博物館思想への日本からの影響と、現在の博物館の状況及び課題等について講演された。